

上野浅草 東京下町



上野公園 (うねのこうえん) 明治6年(1873)、太政官布告によってできた都内最古の公園のひとつ。道灌山・飛鳥山につづく武蔵野台地から成り、東京国立博物館、国立科学博物館、国立西洋美術館が連なり、寛永寺や清水観音堂、東照宮など歴史的な名所も多い。A1-3



不忍池 (しのぶすい) 野生の水鳥の生息地として知られる。森鷗外の小説「雁」の舞台になった。寛永寺建立に際し、天海僧正が池を琵琶湖にみたて竹生島にまねて弁天堂を建立した。A2-3



谷根千 (やねせん) 谷中、根津、千駄木は東京の中心地にありながら下町の雰囲気がある。坂道が多い寺町谷中は道路地蔵散策が楽しい。近頃はしゃれたお店も増えてきた。1P-B1



アメ横 (アメイコウ) 上野駅から御徒町にいたる高架下がアメ横で、衣料と食料品が同居し、さらに貴金属やゴルフ用品までもが混在する無国籍庶民派ショッピングエリアだ。和・洋・中華料理などの飲食店も軒を連ねている。A3-4



かっぱ橋道具街 菊屋橋交差点から言問通りまでの道路の両側に、和食器や厨房器具、食品見本、インテリアなど商売道具が何でもそろった店が並んでいる。浅草通りの神仏具街など上野

から浅草界隈にかけて特色のある商店街があるので歩いてみるのもいい。D-E-2-3



浅草寺 (せんそうじ) 古くから浅草寺を中心とする集落だった。江戸時代に芝居小屋を集め娯楽の中心となり、雷門から仁王門にいたる仲見世は、庶民でにぎわう門前町になった。F2



江戸東京博物館 江戸と東京ゾーンにわけ、現在までの歴史を立体的に解説。TEL03-3626-9974 5P-J4

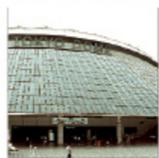


深川江戸資料館 (ふかがわ-えどしりょうかん) 江戸庶民の生活を知るために幕末の深川の一面を文献と資料によって実物大に復元。大店や八百屋などの小店、長屋や船宿、猪牙舟の浮舟堀割、火の見や

ぐらが建つ。TEL03-3630-8625 5P-K6



秋葉原 (あきはばら) 世界的に有名な電気街。戦後まもなくの通信機からその後のオーディオブームさらにパソコン、アニメへとここでの主力商品は時代とともに変遷してきた。5P-H4



東京ドーム 55000人を収容する全天候型工アードム。内部に野球体育博物館があり、後楽園遊園地に隣接している。ここから北は本郷台地とよばれ江戸時代から寺や神社が多く、古い町並みがわずかだが残されている。4PF3

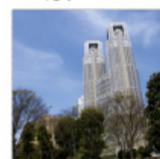


池袋 (いけぶくろ) 背後に武蔵野を控え関東大震災後、沿線の住宅地化がすすむにつれ、鉄道のターミナルとして新宿・渋谷と並んで山の手の一大商業地と

して発展を続けている。4P-C1



新宿 (しんじゅく) 西東京の中心として大正末期より発展。甲州街道と青梅街道の宿場として始まるが現在の新宿駅は1日350万人が行き交う日本で最も乗降客の多い駅となった。西口には新宿副都心があり東口にはデパート街を中心とする商業地。東口から北東部へは多国籍エリアの歌舞伎町、新大久保がある。4P-B5



東京都庁 (とうきょうとちやう) 自由に訪れ、集い、交流できる都民広場や都政の情報に気軽にふれることができる都政情報センターがある。国内でも最大級の能力をもつ防災センター、全国の自治体に先駆けた庁内CATVなど最先端の情報通信機能を持ったインテリジェントビルだ。第一本庁舎の45階は北展望室、南展望室で東京が一望でき

山の手



代々木公園
①中央広場/ちゅうおうひろば
②サイクリングセンター
③バードサンクチュアリ
④原宿門/はらじゅくもん
⑤渋谷門/しぶやもん
⑥イベント広場/ひろば
⑦航空発祥の地
こうろはしょうのち



明治神宮 (めいじじんぐう) 明治天皇、昭憲皇太后を祀る。全国から奉獻された樹木10万本が根付き神宮の森として親しまれている。4P-B6



原宿 (はらじゅく) ファッションの街として竹下通り裏原宿へと続く。ケヤキ並木の明治神宮表参道は、ブランドショップがならび、先端モードがひしめくファッションの街になった。4P-B7



NHK放送センター/スタジオパーク 大正14年(1925)、港区愛宕山に東京中央放送局として誕生。スタジオパークはNHKの現在、過去、未来を参加体験により楽しみながら理解できる見学施設だ。TEL03-3485-8034 4P-A8



渋谷 (しぶや) 新宿とともに、明治期には東京の郊外としてその田園の美がたたえられた。だが昭和に入ると、郊外住宅地の発展により私鉄のターミナル駅

へ変貌した。次々とデパートが建ち、とくに戦後は若者たちが集い「情報とファッションを生む街」として新しい繁華街・娯楽街に発展した。4P-B8-9



青山 (あおやま) 台地の尾根を走っている青山通りは渋谷につづく。都会的センスの専門店が多く、刺激的なエリア。江戸時代は社寺・武家屋敷も多かったが、明治以後、兵營・練兵場や青山御所(大宮御所)・青山墓地に変わった。4P-C0-7-8



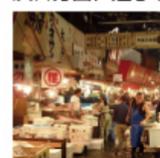
六本木 (ろっぽんぎ) 原野の松の木六本が目じるしで、それが地名になった。静かな山の手の住宅地だったが、六本木ヒルズや東京ミッドタウン、国立新美術館などが建設され、この界隈の雰囲気も変化しつつある。4P-E8



東京タワー 戦後の経済成長が止まる昭和33年(1958)12月に完成。333mの高さで、150mに展望台、250mに特別展望台がある。ろう人形館、水族館も楽しい。TEL03-3433-5111 4P-F8



赤坂 (あかさか) 起伏が多く低地は外濠や大きな溜池になっていた。明治初年頃までは沼沢で葦や荻が一面に茂っていたのを埋立られ、商店街・歓楽街となった。赤坂見附は外濠の城門の一つで、ここから台地の西に大山街道が青山・渋谷方面に通じている。4P-E7



築地中央卸売市場 (つきじ) 日本橋にあった魚河岸が、関東大震災を期に移転してきた。ここにはおよそ900の仲卸業者がひしめき多くの買い出し人が仕入れにくる東京の台所。(場内見学も可。要問 TEL03-3547-7074) 5P-H8



羽田空港 (はねだくうこう) 主として国内線の空港として使用されている東京の空の玄関口。空港へは首都高速湾岸線が結び、空港ビルには浜松町駅からモノレールが通じ、京浜急行も乗り入れている。新滑走路が建設されるなどますます大きな存在になっている。屋上には見学、送迎デッキが用意されている。1P-C6



移動教室では、事前学習とバスルートが一体となった校外学習を実施しています。
tel 03-3233-1212
fax 03-3233-1213

この地図のついでに、地図は未来を示すらしめのようなもので、これから訪れようとする未知の場所への基礎知識を示してくれます。熟練すれば地形はもとより、交通や気候、産業や自然といった様々な要素を読み取ることができるようになります。地図についてのみ見るとはならず、「地図を読む」というのも、このようなわけです。未知の土地を訪れる前に、その土地について知ろうとすることは、その土地に敬意を表することに他ならず、土地特有の自然、歴史、言葉といった様々な習慣を尊重することでもあります。さらに目的地への理解が深まれば自然と謙虚な訪問となり、結果的に安全な旅をする事につながります。この道理は、日帰りの見学でも宇宙旅行でも同じ事です。旅は知性の鏡と言われる通り、知的な環境を整えて出かける旅は、より深い知性を育むものです。この地図では手技を駆使した鳥瞰図と平面図を備えることで、より立体的な土地のイメージが組み立てられるよう設計されています。この地図をつかって、より多くの発見に出会える事を願っています。



東京修学旅行 ¥520
東京班別行動 ¥328
歩いて学ぶ東京 ¥386
東京社会科学見学 ¥188
東京鳥瞰図 ¥128
東京かきこみマップ ¥88/40部 ¥1050

名前/ひらがな	血液型
学校名	出発日
	年 組
東京班別行動地図	定価 188円(税込)
2008年8月25日 第1刷発行	編集発行 社団法人 日本移動教室協会
2011年3月25日 第6刷発行	Educational Travel Service
	〒101-0052 千代田区神田小川町2-6
	TEL 03-3294-1200 FAX 03-3233-1213
お申し込みはファックスで 03-3233-1213	